

広島が順当勝ち、北国は手痛い引き分け

～ 第29回日本ハンドボールリーグ第14週～

第29回日本ハンドボールリーグ第14週は、2月5日岐阜、鹿児島で女子2試合、男子2部1試合が行なわれ、女子は広島メイプルレッズがソニーセミコンダクタ九州を相手に42 - 31と乱打戦を制して首位の座を守り、北国銀行 - HC名古屋は両者譲らず引き分けに終わった。

ソニーセミコンダクタ九州が郭恵静、田中のロング、ステップで加点すれば、広島メイプルレッズも杉本のサイドや速攻で応戦、前半20分14 - 14と互角の展開。ここからソニーGK・中島が2本の7mTとノーマーク速攻を阻んで勢いに乗るかにみえたが、地力に勝る広島メイプルレッズは坪井の7mTに端を発して27分までに7点連取、後半も出だして7点を連取して一気に試合を決めた。

HC名古屋 - 北国銀行戦は、原田のポストや佐藤の7mTで先行したHC名古屋に対し、北国銀行も小野澤のカットインやロングなどで応戦、20分過ぎに8 - 8の同点に並んでからは僅差の展開が続いた。後半に入ってもHC名古屋が原田のロング、7mTで引き離しにかかるが、中盤以降は中村のポスト、山住の速攻などで北国銀行が盛り返して残り3分18 - 18と同点に。その後も緊迫したムードの中、互いに1点ずつを取り合いタイムアップ。目前の初勝利をフイにしたHC名古屋、3枚目のプレーオフ切符獲得へ手痛い引き分けとなった北国銀行と、両者にとって悔いの残る幕切れとなった。

翌15週は世界選手権のブレイクが明けた男子を加え、男子3試合、女子1試合が組まれている。史上空前の大混戦で全チームにプレーオフ出場のチャンスがある男子は、どの試合も1点を争う白熱した競り合いは必至。女子の北国銀行 - ソニーセミコンダクタ九州の3位争いも注目される。



念願の初勝利を惜しくも逃したHC名古屋・岡田

第15週の日程

[1 部]

- 2月11日(金) 広島・湧永満之記念体育館(JR芸備線甲立駅車10分) 13:00～(男)湧永製薬×ホンダ熊本
- 香川・香川町総合体育館(JR高松駅車40分) 13:30～(男)アヲコ九州×大同特殊鋼
- 2月12日(土) 東京・駒沢体育館(東急田園都市線駒沢大学駅徒歩15分) 15:00～(男)大崎電気×ホンダ
- 2月13日(日) 石川・小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分) 13:00～(女)北国銀行×ソニー

[2 部]

- 2月12日(土) 東京・駒沢体育館 13:00～HC東京×トヨタ自動車

2月5日(土) 女子1部 岐阜・岐阜アリーナ		2月5日(土) 女子1部 鹿児島・ソニーセミコンダクタ九州(株)体育館	
HC名古屋 19 (10-10) 9勝1分9敗	北国銀行 19 (9-8) 3勝1分5敗	広島メイプルレッズ 42 (23-16) 9勝0分1敗	ソニーセミコンダクタ九州 31 (19-15) 4勝0分6敗
<0/2> K 吉村 田中 K <0/3>	0/ 2/ 0/ 1/ 0/ 3/ 0/ 長 1/ 水 0/ 加 0/ 1/ 0/ 0/ 1/ 0/ 5/5 4/	2/2 K 高 1/ 2/ 4/4 1/2 0/ <2/4> 4/6	K 森 10/15 4/ 1/ 7/11 0/ 3/ 0/ 2/ 1/ 1/ 0/ 1/ 0/ 1/ 0/ 1/ K
5/6 14/39 6(FPP)9 16/33 3/4 審判(根来・青木) 観客 750人	8/10 34/52 6(FPP)5 29/50 2/ 審判(家永・福島) 観客 381人		

トヨタが辛くも引き分け

すでに北陸電力の優勝が決まっている男子2部は、トヨタ自動車 - 豊田合成の1試合のみが行われ、前半10 - 14と4点のリードをトヨタ自動車に許していた豊田合成が、後半4分過ぎから速攻やサイドなどで6点連取して9分17 - 16と逆転に成功、その後は一進一退の攻防が続いた。勝負は土壇場までもつれ、残り2分で25 - 26と1点ビハインドのトヨタ自動車が、三上退場からのピンチを2 - 1としのぎ、吉永の同点ゴールで辛うじて引き分けに持ち込んだ。

2月5日(土) 男子2部 岐阜・岐阜アリーナ	
トヨタ自動車 27 (14-10) 4勝1分4敗	豊田合成 27 (13-17) 1勝1分9敗
3/ 5/ 光 5/ 厚 6/ 甲斐 6/ 大 金 0/ 吉 0/ 0/ 1/ <0/1> <1/ 福 5/	原 5/11 山 3/ 5 越 5/ 7 野 0/ 0 3/4 田 5/ 7 桑 0/ 0 植 3/ 7 脇 0/ 0 名 0/ 倉 K 佐 4/12 藤 4/ 7 半 0/ 1 田 0/ 1 山 0/ 1 佐 0/ 1 藤 0/ 1 本 0/ 1 香 0/ 1 福 0/ 1
0/1 27/45(1(FPP)1 24/50 3/4 審判(池淵・檜崎) 観客 751人	

男女1部個人賞レース 第14週終了

《男子》 《女子》

得点王

1 吳 相 民 (アラコ九州) 97点 (13試合)	1 金 鎮 順 (メイブルレッズ) 91点 (10試合)
2 譚 崇 聖 (ホンダ熊本) 93点 (12試合)	2 富田 有美 (オムロン) 61点 (9試合)
3 金 性 憲 (大同特殊鋼) 81点 (12試合)	3 田中 美音子 (ソニー) 56点 (10試合)
4 豊田 賢治 (大崎電気) 79点 (13試合)	3 郭 惠 静 (ソニー) 56点 (9試合)
5 香川 将之 (トヨタ車体) 77点 (14試合)	5 劉 晋 淑 (オムロン) 46点 (9試合)
6 宮崎 大輔 (大崎電気) 70点 (13試合)	5 中村 尚美 (北国銀行) 46点 (9試合)
7 白 元 喆 (大同特殊鋼) 64点 (12試合)	7 小野澤 香理 (北国銀行) 39点 (9試合)
7 野村 広明 (トヨタ車体) 64点 (14試合)	8 大前 典子 (メイブルレッズ) 37点 (10試合)
9 岩本 真典 (大崎電気) 63点 (13試合)	8 青戸 あかね (メイブルレッズ) 37点 (10試合)
10 吉田 聡 (トヨタ車体) 58点 (14試合)	8 杉本 絵美 (メイブルレッズ) 37点 (10試合)
11 小沢 勝利 (湧永製薬) 56点 (13試合)	11 菅谷 美奈 (HC名古屋) 32点 (7試合)
12 谷 口 了 (ホンダ) 55点 (12試合)	12 水野 恵子 (オムロン) 31点 (9試合)
13 東 慶 一 (湧永製薬) 53点 (13試合)	12 山田 早織 (ソニー) 31点 (10試合)
14 山口 修 (湧永製薬) 48点 (13試合)	12 佐藤 由紀恵 (HC名古屋) 31点 (10試合)
15 下川 真良 (湧永製薬) 45点 (13試合)	12 洪 延 昊 (オムロン) 31点 (9試合)

フィールド得点賞

1 譚 崇 聖 (ホンダ熊本) 92点 (12試合)	1 金 鎮 順 (メイブルレッズ) 60点 (10試合)
2 吳 相 民 (アラコ九州) 75点 (13試合)	2 郭 惠 静 (ソニー) 54点 (9試合)
3 宮崎 大輔 (大崎電気) 67点 (13試合)	3 田中 美音子 (ソニー) 51点 (10試合)
4 香川 将之 (トヨタ車体) 66点 (14試合)	4 劉 晋 淑 (オムロン) 46点 (9試合)
5 白 元 喆 (大同特殊鋼) 64点 (12試合)	5 小野澤 香理 (北国銀行) 39点 (9試合)
5 野村 広明 (トヨタ車体) 64点 (14試合)	6 中村 尚美 (北国銀行) 38点 (9試合)
7 金 性 憲 (大同特殊鋼) 62点 (12試合)	7 大前 典子 (メイブルレッズ) 37点 (10試合)
8 岩本 真典 (大崎電気) 61点 (13試合)	7 杉本 絵美 (メイブルレッズ) 37点 (10試合)
9 豊田 賢治 (大崎電気) 54点 (13試合)	9 青戸 あかね (メイブルレッズ) 35点 (10試合)
10 山口 修 (湧永製薬) 48点 (13試合)	10 水野 恵子 (オムロン) 31点 (9試合)
11 吉田 聡 (トヨタ車体) 45点 (14試合)	10 山田 早織 (ソニー) 31点 (10試合)
11 下川 真良 (湧永製薬) 45点 (13試合)	10 洪 延 昊 (オムロン) 31点 (9試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 山口 修 (湧永製薬) 48点/71射 0.676	1 大前 典子 (メイブルレッズ) 37点/53射 0.698
2 豊田 賢治 (大崎電気) 54点/84射 0.643	2 青戸 あかね (メイブルレッズ) 35点/53射 0.660
3 岩本 真典 (大崎電気) 61点/108射 0.565	3 水野 恵子 (オムロン) 31点/49射 0.633
4 譚 崇 聖 (ホンダ熊本) 92点/168射 0.548	4 小野澤 香理 (北国銀行) 39点/65射 0.600
5 香川 将之 (トヨタ車体) 66点/127射 0.520	5 杉本 絵美 (メイブルレッズ) 37点/63射 0.587
6 白 元 喆 (大同特殊鋼) 64点/125射 0.512	6 田中 美音子 (ソニー) 51点/87射 0.586
7 宮崎 大輔 (大崎電気) 67点/138射 0.486	7 山田 早織 (ソニー) 31点/53射 0.585
8 吳 相 民 (アラコ九州) 75点/160射 0.469	8 金 鎮 順 (メイブルレッズ) 60点/114射 0.526
9 金 性 憲 (大同特殊鋼) 62点/137射 0.453	9 郭 惠 静 (ソニー) 54点/103射 0.524
10 野村 広明 (トヨタ車体) 64点/147射 0.435	10 劉 晋 淑 (オムロン) 46点/89射 0.517

7mスロー得点賞

1 豊田 賢治 (大崎電気) 25点 (13試合)	1 富田 有美 (オムロン) 33点 (9試合)
2 吳 相 民 (アラコ九州) 22点 (13試合)	2 金 鎮 順 (メイブルレッズ) 31点 (10試合)
3 金 性 憲 (大同特殊鋼) 19点 (12試合)	3 山田 千尋 (ソニー) 25点 (10試合)
4 小沢 勝利 (湧永製薬) 15点 (13試合)	4 佐藤 由紀恵 (HC名古屋) 12点 (10試合)
5 東 慶 一 (湧永製薬) 14点 (13試合)	5 菅谷 美奈 (HC名古屋) 11点 (7試合)

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 坪根 敏宏 (湧永製薬) 6本/14射 0.429	1 川畑 祐貴 (HC名古屋) 6本/14射 0.429
2 田平 龍太郎 (トヨタ車体) 17本/51射 0.333	2 田代 ひろみ (北国銀行) 10本/24射 0.417
3 松岡 厚志 (ホンダ熊本) 4本/17射 0.235	3 浅井 友可里 (メイブルレッズ) 9本/28射 0.321
4 荻田 圭 (大同特殊鋼) 5本/24射 0.208	4 田中 麻美 (北国銀行) 6本/19射 0.316
5 石原 秀久 (大崎電気) 4本/21射 0.190	5 飛田 季実子 (ソニー) 5本/26射 0.192

第29回日本ハンドボールリーグ成績表

第14週終了 2月5日

順位	1部男子	大崎電気	大同特殊鋼	ホンダ	湧永製薬	トヨタ車体	アラコ九州	ホンダ熊本	試合数	勝数	引点数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気		30 26	26 30	25 19	29 28 30	32 28	28 29	13	10	1	2	21	360	324	36
2	大同特殊鋼	20 24		27 21	26 18	37 27	28 36	27 31	12	7	2	3	16	322	294	28
3	ホンダ	26 22	26 17		19 21	26 23	27 25 27	23 21	13	5	2	6	12	303	302	1
4	湧永製薬	24 26	20 18	15 25		23 21 22	29 23	28 27	13	5	2	6	12	301	293	8
5	トヨタ車体	19 27 21	21 30	19 23	23 25 21		29 24	29 25	14	5	2	7	12	336	360	-24
6	アラコ九州	29 26	28 28	29 18 26	20 24	21 20		22 29	13	4	1	8	9	320	357	-37
7	ホンダ熊本	26 34	23 27	18 25	30 22	25 28	21 28		12	4	0	8	8	307	319	-12

順位	1部女子	メイブルス'	オムロン	ソニー	北国銀行	H C名古屋	試合数	勝数	引点数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルス'		28 21	33 34 42	30 30	35 29 30	10	9	0	1	18	312	248	64
2	オムロン	23 17		30 30 35	29 19	31 26	9	7	0	2	14	240	190	50
3	ソニー-セコンダク九州	35 24 31	22 24 21		20 25	25 31	10	4	0	6	8	258	296	-38
4	北国銀行	22 20	19 17	25 23		21 25 19	9	3	1	5	7	191	208	-17
5	H C名古屋	29 23 24	16 22	23 21	20 16 19		10	0	1	9	1	213	272	-59

順位	2部男子	北陸電力	H C東京	トヨタ自動車	豊田合成	大阪ガス	試合数	勝数	引点数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		29 24	33 28	36 35 31	33 29 35	10	10	0	0	20	313	191	122
2	H C東京	26 23		26 20	37 25 29	39 32	9	7	0	2	14	257	164	93
3	トヨタ自動車	17 13	10 15		29 38 27	29 26	9	4	1	4	9	204	221	-17
4	豊田合成	23 18 19	13 22 21	20 24 27		30 25	11	1	1	9	3	242	343	-101
5	大阪ガス	19 17 16	13 17	23 20	26 30		9	1	0	8	2	181	278	-97

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。

2004 ▶ 2005 HANDBALL FINAL STAGE

in KOMAZAWA

2004～2005シーズンを締めくくる「ファイナルステージ」第29回日本ハンドボールリーグプレーオフ。昨年9月から今年3月6日までのレギュラーシーズンで激しい順位争いを繰り広げた男子4チーム、女子3チームが栄えあるタイトルをめぐる壮絶な熱戦ドラマを展開します。(写真は前回のプレーオフ決勝から)



プレーオフ日程表 (会場はいずれも駒沢体育館)

月・日(曜)	時間	組み合わせ	テレビ神奈川放送予定
3月19日(土)	13:00～	女子準決勝・リーグ2位×リーグ3位	19:00～22:00
	15:00～	男子準決勝・リーグ1位×リーグ4位	
	17:00～	男子準決勝・リーグ2位×リーグ3位	-
3月20日(日)	10:00～	男子入替戦・1部7位×2部1位	-
	13:00～	女子決勝・リーグ1位× の勝者	19:00～22:00
	15:00～	男子決勝・ の勝者× の勝者	

入場料金

《入場券》	前売券	当日券
一般	1,700円	2,000円
ペア	3,000円	(前売券のみ)
大学生	1,000円	1,300円
中高生	800円	1,000円
中高生5人	3,000円	(前売券のみ)

全国のチケットぴあのお店
(Pコード:679-120)
コンビニエンスストア
(店内にチケットぴあ発券機
があります)
ファミリーマート
セブンイレブン
サンクス

1月22日より
前売券
好評発売中



《問い合わせ先》日本ハンドボールリーグ委員会事務局
(TEL 03-3481-2494)

《会場》駒沢体育館(東京) 東京都世田谷区駒沢公園1-1
(TEL 03-3421-6199)
最寄駅: 東急田園都市線駒沢大学駅 徒歩15分